

受付印	不在者財産管理人選任申立書	
収入印紙 円	この欄に収入印紙800円分をはる。	
予納郵便切手 円	(はった印紙に押印しないでください。)	

準口頭	関連事件番号 平成・令和 年(家)第 号
-----	----------------------

京都 家庭裁判所 御中 令和 〇 年 〇 月 〇〇 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	甲野 一郎	印
-----------------------------------	-----------------------------	-------	---

添付書類	説明書の必要書類を参照してください。
------	--------------------

申立人	住所	〒000 - 1234 電話 000(1234)5678 京都府 〇〇市 〇〇町 〇丁目 〇〇番 〇〇号 (方)
	フリガナ 氏名	コウノ イチロウ 甲野 一郎 昭和 〇 年 〇 月 〇〇 日生 平成 〇 年 〇 月 〇〇 日生 令和 (〇〇 歳)
不在者	職業	会社員 昼間に連絡の取れる(携帯)電話番号 090(△△△)1111
	本籍 (国籍)	京都府 〇〇市 〇〇町 〇丁目 〇〇番 〇〇号
	従来 の住所	(行方不明直前の住所を記載してください。) 京都府 〇〇市 ××町 △丁目 〇〇番 〇〇号 コーポ若葉123号室 (方)
	フリガナ 氏名	コウノ ジロウ 甲野 二郎 大正 〇 年 〇 月 〇〇 日生 昭和 〇 年 〇 月 〇〇 日生 平成 〇 年 〇 月 〇〇 日生 令和 (〇〇 歳)
	職業	無職

(注) 太枠の中だけ記入してください。

申 立 て の 趣 旨
不在者の財産の管理人を選任するとの審判を求める。

申 立 て の 理 由		
申 立 て の 理 由	※ 不在者は昭和(平成)・令和 〇年 〇月〇〇日(当時〇〇歳)から行方不明であるが、 ① 本人が財産管理人を置いていないため。 2 本人が置いた財産管理人の権限が消滅したため。	不 在 者 の 財 産 ※ ① 土 地 ② 建 物 3 現 金 4 預 ・ 貯 金 5 有 価 証 券 6 貸 金 等 の 債 権 7 借 地 権 ・ 借 家 権 8 そ の 他
申 立 人 が 利 害 関 係 を 有 す る 事 情	※ ① 不在者の親族 2 債権者 3 国・県 4 その他 (その詳細) 1 申立人は、不在者の兄であり、亡父太郎の共同相続人です。	9 負 債
申 立 て の 動 機	※ 1 財産管理 2 売却 ③ 遺産分割 4 その他 (その詳細) 1 不在者は、平成29年4月1日職を求めて大阪方面へ出かけて以来音信が途絶えたため、親戚、友人等に照会してその行方を探しましたが、今日までその所在は判明しません。 2 令和4年11月1日に不在者の父太郎が死亡し、別紙財産目録記載の不動産等につき不在者がその共有持分(6分の1)を取得しました。また、その他の財産は、別紙目録のとおりです。 3 このたび、亡太郎の共同相続人間で遺産分割協議をすることになりましたが、不在者は財産管理人を置いていないため、分割協議ができないので、申立ての趣旨のとおり審判を求めます。	<input checked="" type="checkbox"/> 内 訳 は 別 紙 財 産 目 録 の と お り
特 記 事 項 ・ そ の 他	_____ _____ _____ _____ _____	

(注) 太枠の中だけ記入し、※印の当てはまる番号に○をつけてください。